

# 大支援研ニュース

特別支援教育

平成23年7月4日発行  
大阪府支援教育研究会  
会長 藤原 義彦  
(堺市立浅香山中学校長)

ホームページで  
お知らせが  
ある場合があります  
ます

<http://daishienken.visithp.com/>

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて件名に「大支援研問合せ」など「大支援研」を入れてください。

[jimukyoku2009@daishienken.visithp.com](mailto:jimukyoku2009@daishienken.visithp.com)

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。

## ◇役員総会

第2回 日時：平成23年9月8日(木) 午後3時～5時 : アウイーナ大阪 3階 信貴の間

第3回 日時：平成24年1月19日(木) 午後3時～5時 : アウイーナ大阪 3階 信貴の間

## ICT 活用プロジェクト夏期講座 案内予告 **詳細は添付案内を**

テーマ「9月から使える支援教育での ICT 活用」 **参加状況については HP を**

日時 平成23年8月16日(火)、17日(水)

午前の講座(9:30～12:30)、午後の講座(13:30～16:30)

会場 大阪府教育センター (入場には名札要)

各講座の概要は以下ですが、詳しくは添付案内をご覧ください。個別に申し込みが必要です。

特別支援教育における情報機器の活用と課題/あなたも作れるFlash講座 /クリック教材から選択教材へ  
/ラッチアンドタイマー製作 /「大前ソフト」の解説と「USBインターフェースの活用について」

/製作講座2「USB入カインターフェース(スイッチ入力機器)」/特別支援教育におけるICTとATの活用 /  
中重度の知的障害児にもICT ! iPad でできるこんな授業 /マルチメディアDAISYの紹介と事例報告 /

「DAISY」の概要と実習/ ICTを活用した算数障がいへのアプローチ /あなたも作れるパワーポイント教材 /  
ムービーメーカーを使った簡単動画と写真の編集

## 実技研修会のご案内 **二次案内添付済み** 申し込みは <http://daishienken.visithp.com/> から

日時 平成23年 8月 1日(月) 13時30分～16時30分

場所 アウイーナ大阪 金剛

講師 内藤 壽 松永 榮一 朝井 翔二 各先生 (象の会)

小橋川 哲男 先生 (大阪府立寝屋川支援学校)

実技講習前半 A. ペコペコあおむし B. お手軽タイムタイマー

C. 数博士 D. 卵を生むにわとり

実技講習後半 E. ぱたぱた F. あっと驚くアトラクショングッズ

G. 三匹のこぶた H. 子どもとつくる簡単おもちゃ

**いくつかの講習は定員に達しており、申し込みできません。**

**施設見学研修会のご案内****申し込みは終了しました。**

日時 2011年8月18日(木)13:30～16:00 参加費 無料  
 見学先 「あしすと阪急」  
 集合 現地 13:00 集合 \* 詳しくは、7月下旬に参加者に fax します。  
 内容 1) 概要説明 2) 見学 3) 講話 4) 質問  
 定員 40 名(大支援研行事部員を含む) \* 大阪府立支援学校及び大阪府下(大阪市を除く)  
 小・中学校等の職員を対象とします。

\* 定員を超えた場合は、主催者で抽選させていただきますが、より多くの学校(支援学校の場合は、学部)から参加していただけますよう、複数名の申し込みのあった学校から、まず、人数を減らさせていただきます。

**各校の公開研修会** 問い合わせは当該校にお願いします。

**平成23年度 大阪教育大学附属特別支援学校公開研修会****詳しくは添付案内**

日時 平成23年8月23日(水)、24日(木) 午前10:00～12:00 午後13:30～15:30  
 場所 大阪教育大学附属特別支援学校 資料代各講座 500円

申し込みは添付の案内にあるメールアドレスにてお願いします。

- 23 日午前「FBM(ファシリテーション・ボール・メソッド)の基礎と実際」
- 23 日午後「読みに困難のある子どもへの支援」～マルチメディアデイジー教材の活用について～
- 24 日午前「知的障害のある子どもへの支援」～支援を一緒に考えましょう～
- 24 日午後「てんかんがある子どもへの支援」

大阪教育大学附属特別支援学校(研究部研修係)

**他団体の研修紹介****ムーブメント教育 夏期セミナー大阪大会案内****案内と申し込み用紙添付**

全国4ヵ所で行われる夏期セミナーです。

大阪大会では、会場で実際に子どもたちがムーブメントを楽しむ様子を発表します。

主催 日本ムーブメント教育・療法協会

日時 **大阪大会 8月27日(土)・28日(日)**

会場 大阪国際会議場 1003会議室 大阪市北区中之島5-3-51

登録会員 9,000円／一般 10,000円／学生 7,000円

申込先: 〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台1-30-1 JAMET大阪支部事務局 高井照隆

TEL: 090-9995-5223 / FAX: 072-367-0713

平成 23 年（2011 年）7 月 20 日

大阪府支援教育研究会会員 様  
特別支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会  
会 長 藤原 義彦  
(堺市立浅香山中学校 校長)

## 大支援研 ICT 活用プロジェクト夏期講座案内（2 次案内）

大阪府支援教育研究会 ICT 活用プロジェクト夏期講座を下記の要領で実施いたします。  
多数のご参加をお待ちしております。

### 記

1. **テーマ** 9 月から使える支援教育での ICT 活用
2. **日 時** 8 月 16 日（火）、17 日（水）（午前講座：9:30～12:30、午後講座：13:30～16:30）
3. **会 場** 大阪府教育センター  
〒558-0011 大阪市住吉区苅田 4-13-23
  - ・地下鉄御堂筋線  
「あびこ」駅下車 ①番出口、東北東へ約 700m
  - ・JR 阪和線  
「我孫子町」駅下車、東へ約 1,400m
  - ・近鉄南大阪線  
「矢田」駅下車、西南西へ約 1,700m**※公共交通機関でのご来場をお願いします。**
4. **参加費** 無料（ただし、材料費等が必要な講座があります）
5. **定 員** 各講座先着順で定員まで受け付け：申し込み状況を HP でお知らせします。
6. **申し込み** 下記申込先まで、以下の内容を明記の上、  
e-mail または fax にてお申し込みください。
  - 1) 氏名・所属
  - 2) 連絡先（e-mail または fax）
  - 3) 参加希望講座記号
  - 4) 懇親会参加の有無（16 日講座終了後開催）（※会場予定 大阪府教育センター近辺のお店）
7. **申し込み先  
問い合わせ** 平峰 厚正（泉南郡熊取町立南小学校）  
fax：072-452-2972  
e-mail：ict2011※daishienken.visithp.com  
（※印を@に変えてください）  
※問い合わせはできる限り、パソコンの e-mailにてお願いします。  
なお件名は「大支援研 ICT 活用夏期講座 問い合わせ」でお願いします。  
※会場の大阪府教育センターに直接電話等で問い合わせしないようにお願いします。
8. **講 座**  
講座は、両日とも午前の部（AM）9：30～12：30、午後の部（PM）13：30～16：30 で設定しておりますが、講座によっては、複数の時間帯にまたがるものもございます。各講座の時間帯をご確認のうえ、参加講座をお選びください。

## 講座一覧

※別紙や大支援研 HP に講座内容概略または必要な物などが書かれています。必ずご覧ください。

講 座		16日 (火)		17日 (水)	
記号	講 座 名	AM	PM	AM	PM
A	「特別支援教育における情報機器の活用と課題」 ～一人一人に応じた指導と協働学習の推進～ 講師：丹羽 登 先生 定員50名 会場：第10研修室★半日講座	○			
B	あなたも作れるFlash講座 講師：神佐 博 先生 定員15名（部分参加不可） 会場：第10研修室☆1日半講座（要：パソコン持参）		○	○	○
C	クリック教材から選択教材へ ～Flashでスキャン教材ソフトをつくろう～ 講師：竹島 久志 先生 吉村 史郎 先生 吉田 悠亮 先生 高橋 健一 先生 （部分参加不可）定員10名 16日開催講座 会場：CAI研修室☆1日講座（要：パソコン持参）	○	○		
D	クリック教材から選択教材へ ～Flashでスキャン教材ソフトをつくろう～ 講師：竹島 久志 先生 吉村 史郎 先生 吉田 悠亮 先生 高橋 健一 先生 （部分参加不可）定員10名 17日開催講座 会場：CAI研修室☆1日講座（要：パソコン持参）			○	○
G	製作講座1 ラッチアンドタイマー製作 講師：禿 嘉人 先生 外山 世志之 先生 谷本 式慶 先生 定員20名 （材料費：4000円） 会場：電子技術実験室☆1日講座			○	○
H1	大前ソフトの紹介 「大前ソフト」の解説と「USB インターフェースの活用について」 講師：大前 洋介 先生 田中 敏弥 先生 定員30名 午前会場：第6研修室★午前半日	○			

講 座		16日(火)		17日(水)	
記号	講 座 名	AM	PM	AM	PM
H2	製作講座2「USB入インターフェース(スイッチ入力機器)」 講師：田中 敏弥 先生 定員 10名 大前 洋介 先生 (材料費：3500円) 午後会場：物理基本技術実験室★午後半日		受付 終了		
I	特別支援教育におけるICTとATの活用 定員 40名 講師：金森 克浩 先生 会場：第6研修室★半日講座		○		
J	中重度の知的障害児にもICT! iPad できるこんな授業 定員40名 講師：佐原 恒一郎 先生 会場：第6研修室★半日講座			○	
K	マルチメディアDAISYの紹介と事例報告 定員40名 講師：田中 直壽 先生 会場：第5研修室★半日講座	○			
L	「DAISY」の概要と実習 定員数変更 20名 講師：濱田 麻邑 先生 会場：第5研修室★半日講座		○		
M	ICTを活用した算数障がいへのアプローチ 定員 40名 講師：近藤 春洋 先生 会場：第5研修室★半日講座			○	
N	あなたも作れるパワーポイント教材 定員 30名 講師：久津名 祐子 先生 大島 友子 先生 会場：情報教育研修室☆1日講座			○	○
O	ムービーメーカーを使った簡単動画と写真の編集 定員数変更20名 講師：梅田 知恵 先生 会場：情報教育研修室☆1日講座	○	○		

※大支援研 HP (<http://daishienken.visithp.com/>) に UP します。HP もご確認ください。

9. 懇親会 16日(火)の講座終了後、懇親会を予定しております。  
(参加費は実費で、会場は当日、お知らせします。会場は大阪府教育センター近辺です。)  
※参加いただける方は、申し込み時にお知らせください。

10. 講座申し込み締切日 講座 H2 は受付終了。他講座は定員数に達するまで受付延長。

11. 備 考 ※定員に満たない講座は、当日参加も可能です。

HPの参加者状況をご確認ください。

ただし、準備上の都合がありますので、できる限り、7月末までに事前申し込みをお願いします。

※定員を超えた場合を除いて、参加の可否は連絡いたしません。

※講座 B C D は、「要：パソコン持参」です。講座内容詳細の備考欄をご確認のうえ、指定の条件のパソコンをご持参ください。

★大阪府教育センター内では名札が必要ですので、各自で名札をご持参ください。

★16日は、第9研修室で支援教育機器の展示会を実施しております。

## 大支援研 ICT 活用プロジェクト夏期講座 各講座内容概略

各講座内容の概略です。備考欄には、参加に必要な機器や持参する物等の記載がございますので、よくお読みください。

<b>講座 A</b>	16 日（火）9:30～12:30	<b>定員</b>	50 名
<b>講座名</b>	「特別支援教育における情報機器の活用と課題」 ～一人一人に応じた指導と協働学習の推進～		
<b>講師</b>	丹羽 登 先生（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官）		
<b>内容&amp;紹介</b>			
ICT 全般の話や支援機器、そしてその製作などの話を含め「教育の情報化ビジョン」について幅広い内容でご講演していただけます。			

<b>講座 B</b>	16 日（火）13:30～16:30、17 日（水）9:30～16:30	<b>定員</b>	15 名
<b>講座名</b>	あなたも作れる Flash 講座		
<b>講師</b>	神佐 博 先生（石川県立七尾特別支援学校 教頭）		
<b>内容&amp;紹介</b>			
ホームページに掲載されている KANZA SOFT 集の 249 番「おと いくつ？」などマッチングソフト作りを予定しています。			
<b>備考</b>			
※講座 B は Macromedia Flash または Adobe Flash の製品版か体験版がインストールされたパソコンが必要です。（Flash は、最新のものでなくてよいので、CS3 以下でも OK！） 講座補助スタッフがつきます。			

<b>講座 C</b>	16 日（火）9:30～16:30	<b>定員</b>	10 名
<b>講座名</b>	クリック教材から選択教材へ：Flash でスキャン教材ソフトをつくらう 16 日開催講座		
<b>講師</b>	竹島 久志先生（仙台電波工業高等専門学校 電子工学科 教授） 吉村 史郎先生（東京都立村山特別支援学校 教諭） 吉田 悠亮先生（東北大学大学院教育情報学教育部 修士 2 年） 高橋 健一先生（仙台高等専門学校専攻科 専攻科 1 年）		
<b>内容&amp;紹介</b>			
<p>重度肢体不自由児の学習に必要なとなる、少数スイッチで選択操作可能な学習ソフトを Flash で作ります。通常、1 スイッチで複数選択肢の選択行為をさせるためには選択肢をスキャンする必要があり、複雑なプログラミングが必要です。しかし、こちらで開発したソフトウェア（スイッチ入力機能ライブラリ）を利用することにより、容易にスキャン操作を実現できます。</p> <p>午前は、このスイッチ入力機能ライブラリの使い方を説明し、それを利用して簡単なサンプルソフトを作ります。午後は、各自オリジナルの選択教材ソフト制作に挑戦します。</p>			
<b>備考</b>			
<p>※講座 C と講座 D は、同じ内容の講座です。ご都合の良い日にご参加ください。</p> <p>※講座 C では Adobe Flash（Macromedia Flash8 以降のバージョン）をインストールしたパソコンをお持ちください。製品版をお持ちでない方は、体験版 Flash CS5 または CS5.5 をインストールしてきてください。基本的には Flash のソフトを作ったことのある方を対象としますが、未経験の方で体験されたい方の受講も可能です。申し込み時にお申し出ください。できるだけサポートします。オリジナルの選択教材ソフト制作に使う素材（シンボル、写真、ムービー）があれば各自持ってきてください。</p>			

<b>講座D</b>	17日(水) 9:30~16:30	<b>定員</b>	10名
<b>講座名</b>	クリック教材から選択教材へ: Flashでスキャン教材ソフトをつくらう 17日開催講座		
<b>講師</b>	竹島 久志先生 (仙台電波工業高等専門学校 電子工学科 教授) 吉村 史郎先生 (東京都立村山特別支援学校 教諭) 吉田 悠亮先生 (東北大学大学院教育情報学教育部 修士2年) 高橋 健一先生 (仙台高等専門学校専攻科 専攻科1年)		

#### 内容&紹介

重度肢体不自由児の学習に必要な、少数スイッチで選択操作可能な学習ソフトをFlashで作ります。通常、1スイッチで複数選択肢の選択行為をさせるためには選択肢をスキャンする必要があり、複雑なプログラミングが必要です。しかし、こちらで開発したソフトウェア(スイッチ入力機能ライブラリ)を利用することにより、容易にスキャン操作を実現できます。

午前は、このスイッチ入力機能ライブラリの使い方を説明し、それを利用して簡単なサンプルソフトを作ります。午後は、各自オリジナルの選択教材ソフト制作に挑戦します。

#### 備考

※講座Cと講座Dは、同じ内容の講座です。ご都合の良い日にご参加ください。

※講座DではAdobe Flash (Macromedia Flash8以降のバージョン)をインストールしたパソコンをお持ちください。製品版をお持ちでない方は、体験版Flash CS5またはCS5.5をインストールしてきてください。基本的にはFlashのソフトを作ったことのある方を対象としますが、未経験の方で体験されたい方の受講も可能です。申し込み時にお申し出ください。できるだけサポートします。オリジナルの選択教材ソフト制作に使う素材(シンボル、写真、ムービー)があれば各自持ってきてください。

<b>講座G</b>	17日(水) 9:30~16:30	<b>定員</b>	20名
<b>講座名</b>	製作講座1「ラッチアンドタイマー製作」		
<b>講師</b>	禿 嘉人先生 (東京都立光明特別支援学校教諭) 外山 世志之先生 (東京都立光明特別支援学校教諭) 谷本 式慶先生 (東京都立八王子東特別支援学校教諭)		

#### 内容&紹介

『重度心身障害者コミュニケーション支援のためのパルス出力付きスイッチラッチ&タイマーの製作。スイッチを押し続けることが難しい場合に、この装置を使うと一定時間おもちゃ等をONにしたり(タイマー)、スイッチを押し続けなくてもONを継続させること(ラッチ)ができます。』

#### 備考

材料費: 4000円です。補助スタッフがつきます。

講座 H 1	16 日（火）講義 10:30～12:30	定員	30 名
講座名	講義「大前ソフト」の解説と「USB インターフェースの活用について」		
講師	大前 洋介 先生（神戸市立青陽東養護学校 教諭） 田中 敏弥 先生（大阪市立住之江特別支援学校 教諭）		
<b>内容&amp;紹介</b>			
<p>パソコンはあるのに、操作が複雑すぎて児童生徒が楽しめるソフトがない…どうしたらいいの？と悩んでいる方はいらっしゃいませんか？「大前ソフト」にはワンクリックで遊べるソフトがたくさんあります。</p> <p>この講座では「大前ソフト」の紹介と自作の「USB インターフェース（スイッチ入力機器）」を使って、実際に試していただく予定です。同日午後の製作講座で本講座にて紹介した「USB インターフェース」の製作ができます。また、応用例として時間があれば読み上げソフト「和太鼓」との連携も紹介します。※講義と製作を合わせて2コマの予定です。※会場が午後は物理基本技術実験室になります。</p>			
<b>備考</b>			
講座補助スタッフつきます。			

講座 H 2	16 日（火）製作 13:30～16:30	定員	受付終了
講座名	製作講座2 「USB 入力インターフェース（スイッチ入力機器）」		
講師	田中 敏弥 先生（大阪市立住之江特別支援学校 教諭） 大前 洋介 先生（神戸市立青陽東養護学校 教諭）		
<b>内容&amp;紹介</b>			
<p>午前 H 1 の続きの製作講座です。マウスの操作ができないと、PC を使った学習活動はできない？と思いませんか？「USB 入力インターフェース」を使えば、スイッチで操作での PC 活用の可能性が増します。「REVUVE USB」という市販のキットを使い、自作の「USB 入力インターフェース」を作ってみませんか？「大前ソフト」や読み上げソフト「和太鼓」と連携をして、2 学期から使える ICT 活用機器をお持ち帰り下さい。人数 10 人（午前中の「大前ソフト」の講義を受けて下さい。）この講座の製作費用は3500円程度を予定しています。※「大前ソフト」の提供も考えています。</p>			
<b>備考</b>			
講座補助スタッフつきます。午前の H 1 の講座を必ず受講してください。			

講座 I	16 日（火）13:30～16:30	定員	40 名
講座名	特別支援教育における ICT と AT の活用		
講師	金森 克浩 先生（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 教育情報部総括研究員）		
<b>内容&amp;紹介</b>			
特別支援教育を進める上で大切になる ICT や AT について、国内外の状況を国立特別支援教育総合研究所の「i ライブラリー」や研究成果を紹介しながら解説します。			



講座 J	17日(水) 9:30~12:00	定員	40名
講座名	中重度の知的障害児にも ICT! iPad でできるこんな授業		
講師	佐原 恒一郎 先生(千葉県立つくし特別支援学校 教諭)		
<b>内容&amp;紹介</b>			
一般的に ICT 利用教育の対象から外れがちな中重度の知的障害児にも ICT 利用教育はできます。その有力なツールとして、最近普及してきたタブレット端末があります。代表的なタブレット端末である iPad を使った中重度の知的障害児への実践紹介と実践を行う際のポイントを紹介していきます。			
<b>備考</b>			
※iPad やスマートフォンなどタブレット端末を持っているなら、持ってきてください。なくても受講できます。			

講座 K	16日(火) 9:30~12:30	定員	40名
講座名	マルチメディア DAISY の紹介と事例報告		
講師	田中 直壽 先生(大阪府立和泉支援学校 指導教諭)		
<b>内容&amp;紹介</b>			
マルチメディアデイジー図書の紹介と大阪マルチメディアデイジー研究会が進めている小学校・中学校・支援学校でデイジー図書を使った授業実践の事例報告を行います。			

講座 L	16日(火) 13:30~16:30	定員	20名
講座名	「DAISY」の概要と実習		
講師	濱田 麻邑 先生(日本 DAISY コンソーシアム)		
<b>内容&amp;紹介</b>			
「DAISY」は、学習障害、知的障害、視覚障害、肢体不自由など、「読むことが難しい」様々な方の学習を助けるアクセシブルな情報システムです。海外では、障害のある子どもの教科書や教材として広く使われていますし、日本でも DAISY 版教科書の申請ができるようになりました。この講座では、DAISY の概要をご説明し、実際に DAISY の図書をパソコンで作成・再生する実習も行います。			
<b>備考</b>			
ワード 2007 のバージョンを使って DAISY 図書の作成を行います。もしパソコンを持参できるならワード 2007 をインストールして持ってきてください。※パソコンを持参できなくてもこの講座に参加することはできます。			

講座 M	17日(水) 9:30~12:00	定員	40名
講座名	ICT を活用した算数障がいへのアプローチ		
講師	近藤 春洋 先生(YCC こども教育研究所 主任研究員)		
<b>内容&amp;紹介</b>			
算数障がいのある子どもたちに ICT を活用した支援・指導法を紹介します。			

<b>講座N</b>	17日(水) 9:30~16:30	<b>定員</b>	30名
<b>講座名</b>	あなたも作れるパワーポイント教材		
<b>講師</b>	久津名 祐子 先生(大阪府立吹田支援学校 教諭) 大島 友子 先生(マイクロソフト株式会社 技術統括室 アクセシビリティ担当)		
<b>内容&amp;紹介</b>			
<p>学校行事などでのスケジュール表示としてのパワーポイントの活用はおなじみとなりました。昨年度に引き続いて、「教材作り」としてのパワーポイントの活用を考えたいと思います。</p> <p>午前中は実際に授業で使った教材の紹介と、マイクロソフト株式会社の大島さんから「PowerPoint」の特別支援学校での活用概要(Webサイト紹介)「Mouse Mischief 紹介(一台のPCで複数のマウスを使用)」をしていただきます。午後は参加された皆さんと一緒にパワーポイントで使える教材の制作をしましょう。一人一作品が目標です。</p>			
<b>備考</b>			
情報教育研修室に設置してある30台のパソコンを使用します。講座補助スタッフつきます。			

<b>講座O</b>	16日(火) 9:30~16:30	<b>定員</b>	20名
<b>講座名</b>	ムービーメーカーを使った簡単動画と写真の編集		
<b>講師</b>	梅田 知恵 先生(大阪府立茨木支援学校 教諭)		
<b>内容&amp;紹介</b>			
この講座では、ムービーメーカーというソフトを使っての簡単な動画編集について研修します。			
<b>備考</b>			
情報教育研修室に設置してある30台のパソコンを使用します。講座補助スタッフつきます。			

# 平成23年度 大阪教育大学附属特別支援学校

## 公開研修会開催要項

本校では、日頃の教育実践及び研究の成果をもとに、本校教職員等が講師となり、公開研修会を開催いたしております。この研修会を地域支援の一環とし、特別支援教育に携わっておられる先生方等と、より積極的な実践交流や情報交換を行い、共に専門性の向上に取り組んでいきたいと考えております。ご参加の程よろしくお願いいたします。

	開催日時	研修テーマ ・ 概要	講師・定員等 *敬称略
1	8月24日 (水) 10:00 ～12:00	<p><b>「FBM(ファシリテーション・ボール・メソッド)の基礎と実際」</b></p> <p>ファシリテーション・ボール・メソッド (FBM) は、空気量を調整した柔らかいボール=ファシリテーション・ボール (FB) を媒介にした「からだ」への教育的アプローチ法です。FB によって重力の負荷が軽減されること (重力の免荷作用) を利用して、心身のリラクゼーションを促し、子どもの自発的な動作を引き出すことができます。</p> <p>今回の公開講座では、FBMの入門として体験をしていただきながら、楽しくFBMの基礎を学んでいただきます。</p>	<p>元 本校教諭 大島 昇 (FBMインストラクター)</p> <p>*定員： 25名 *実技を中心に行います。 運動できる服装、お茶、タオルをご持参ください。</p>
2	8月24日 (水) 13:30 ～15:30	<p><b>「読みに困難のある子どもへの支援」</b></p> <p>～マルチメディアデジ教材の活用について～</p> <p>「読み・書き」に困難を抱える子どもたちにとって、文字からの情報収集は難しいと言われています。近年のデジタル技術の進歩によりテープに代わる録音図書、「DAISY (Digital Accessible Information SYstem) 図書」が普及し、さらには音声に加えて同じ内容のテキストや画像も表示可能な「マルチメディアデジ図書」が普及し始めました。ENJOY DAISY の視聴や AMIS でのサンプル CD の再生を通してマルチメディアデジ教材の主な特徴や効果について説明します。そして、特別支援教育におけるマルチメディアデジ教科書の導入・活用に関する実践事例を紹介します。</p>	<p>大阪教育大学教育学部 特別支援教育講座 教授 金森 裕治</p> <p>定員： 30名</p>
3	8月25日 (木) 10:00 ～12:00	<p><b>「知的障害のある子どもへの支援」</b></p> <p>～支援を一緒に考えましょう～</p> <p>平成19年度に特別支援教育が本格的にスタートして5年目を迎えました。特別支援教育になって何がどう変わったのか、障害のとらえ方の変化や発達障害についてなどの説明の後、本校における具体的な支援方法や支援ツールの紹介とその使い方などを事例を交えながらワークショップ形式で紹介します。</p>	<p>本校 コーディネート室</p> <p>*定員： 30名</p>
4	8月25日 (木) 13:30 ～15:30	<p><b>「てんかんがある子どもへの支援」</b></p> <p>てんかんの診断や治療には、発作を見かけた周囲の人からの報告・情報が役に立ちます。ビデオを見ながら、発作時の介助と観察のポイントをお伝えします。学校で役に立つさまざまな支援例も紹介します。</p>	<p>本校教諭 坂下 茂</p> <p>*定員： 40名</p>

# 《参加を希望される方へ》

## 1. 研修会場及び申し込み先（問い合わせ先）

E-mail : [fuyoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp](mailto:fuyoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)    申し込みはメールを基本とします。

- ① 氏名  
② 所属  
③ 希望講座  
④ 連絡先
- を記入して、メールでお申し込みください。

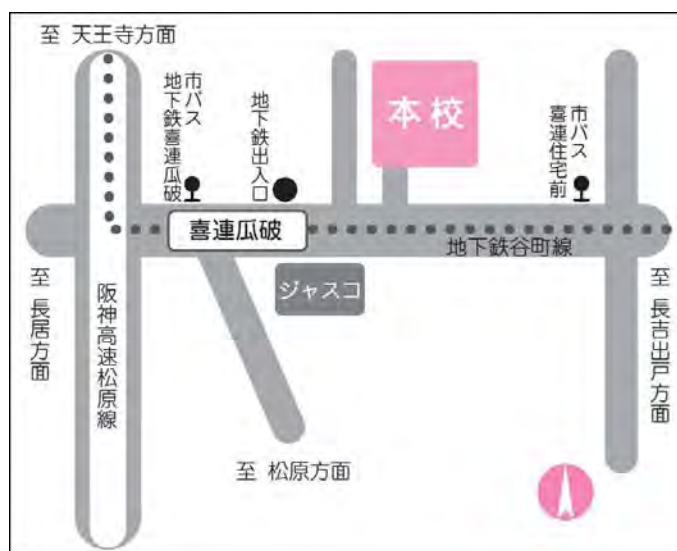
\* 定員になり次第締め切らせていただきます。受講の可否はメールにて返信いたしますので、必ずご確認ください。なお、携帯電話等で申し込まれる場合は、上記のアドレスが受信できるように設定してください。

## 2. 研修会の資料代について

- ・資料代は各講座 ￥500とさせていただきます。
- ・当日、受付にてお支払いください。

## 3. その他

- ・講座によっては実技を行います。持ち物、服装などご準備ください。
- ・昼食については、持参されるか学校周辺の飲食店をご利用下さい。
- ・駐車設備がございませんので電車、バスをご利用下さい。



大阪教育大学附属特別支援学校（研究部研修係）

〒547-0027 大阪市平野区喜連4-8-71

大阪市営地下鉄 「喜連瓜破」 駅 3番出口より徒歩5分

（上記の地図をご参照ください）

TEL 06-6708-2580・2590

FAX 06-6708-2380



# MOVEMENT EDUCATION & THERAPY

一人ひとりに寄り添い楽しいムーブメントの風を送ろう  
ムーブメント教育・療法夏期実践講座

**主催** 特定非営利活動法人 日本ムーブメント教育・療法協会 北陸支部・信越支部・大阪支部・関東支部

**共催** 国際ムーブメント教育・療法学術研究センター

## セミナーへのおさそい

ムーブメント教育・療法は、和光大学現代人間学部教授（横浜国立大学名誉教授）小林芳文博士が、1977年に初めて日本へ紹介してから34年が経過しました。

ムーブメント教育・療法のすばらしさは、一人ひとりの自主性を大切に、人間尊重を基本理念としていることです。「みんなの喜びと健康と幸福の達成」を目標に、からだ〈動くこと〉と、あたま〈考えること〉と、こころ〈感じること〉の調和のとれた発達をめざします。

乳幼児から高齢者まで、元気な方も障がいのある方も支援される方も応援する方も、活動場面では笑顔と拍手は絶えることがありません。喜び溢れる遊びを学問にまで高めたのがムーブメント教育・療法です。

今や、全国で約4000名の方々が認定指導者資格を取得されて、各職場であるいは地域で活躍されています。今年は全国4会場で開催いたします。

どなたにも親しみやすい講習内容です。実技・実践を中心にした夏期セミナーで、感動を共有できる幸せを実感されますようご案内いたします。



特定非営利活動法人 日本ムーブメント教育・療法協会

〒144-0056 東京都大田区西六郷4-20-6 TEL.03-3738-1094 FAX.03-3738-1172 URL<http://jamet.jp/>



## 受講申込みについて

- ①受講をご希望の方は、同封の『申込書』に必要事項をご記入のうえ、各会場担当の申込先へFAX又は郵便でお申し込みください。
- ②ご氏名、受付番号入り受講票（郵便振替番号又は銀行口座番号入り）をお送りいたします。受講票到着後1週間以内にご入金ください。
- ③受講当日は、受講票に支払票写しを貼付してお持ちください。
- ◎ご不明な点は、担当支部又は本部事務局へお尋ねください。

**受講料** 登録会員 9,000円／一般 10,000円／学生 7,000円

### 北陸大会 8月6日(土)・7日(日)

会場：AOSSA 8階(福井県県民ホール) 福井県福井市手寄1-4-1  
 申込先：〒918-8186 福井県福井市中野1丁目2105 杉の木台保育園内 JAMET北陸支部事務局 竹内ユミ  
 TEL：0776-38-3588／FAX：0776-97-8160

### 信越大会 8月20日(土)・21日(日)

会場：松本市Mウイング 長野県松本市中央1-18-1  
 申込先：〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811 NHOまつもと医療センター  
 中信松本病院 療育指導科療育指導室 JAMET信越支部事務局  
 TEL・FAX：0263-57-2096

### 大阪大会 8月27日(土)・28日(日)

会場：大阪国際会議場 1003会議室 大阪市北区中之島5-3-51  
 申込先：〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台1-30-1 JAMET大阪支部事務局 高井照隆  
 TEL：090-9995-5223／FAX：072-367-0713

### 関東大会 9月10日(土)・11日(日)

会場：KKR鎌倉わかみや 鎌倉市由比ガ浜4-6-13  
 申込先：〒144-0056 東京都大田区西六郷4-20-6 行道福祉会内 JAMET本部事務局  
 TEL：03-3738-1094／FAX：03-3738-1172

(注1)各会場共に定員になり次第締め切らせていただきます。(最終申込み受付は、各会場とも開催1週間前です。)  
 (注2)講師、内容は都合により変更になる場合があります。予めご承知おきくださいますようお願いいたします。

## 講師紹介

小林 芳文 JAMET会長／和光大学現代人間学部教授  
 仁志田博司 JAMET元会長／東京女子医科大学名誉教授  
 飯村 敦子 JAMET理事・専門指導員／鎌倉女子大学児童学部教授  
 當島 茂登 JAMET理事・専門指導員／鎌倉女子大学児童学部教授  
 増田まゆみ JAMET理事・専門指導員／東京家政大学教授

新井 良保 JAMET専門指導員／鎌倉女子大学児童学部教授  
 藤村 元邦 JAMET理事・専門指導員／  
 都立東大和療育センター福祉相談科長  
 大橋さつき JAMET専門指導員／和光大学現代人間学部准教授  
 小林 保子 JAMET専門指導員／東京福祉大学短期大学部教授

### 信越大会

小沢 浩 島田療育センターはちおうじ所長  
 三沢まつみ B型通園施設すてっぷ保護者  
 神戸 美穂 NHO小諸高原病院療育指導室保育士  
 NHOまつもと医療センター-中信松本病院ムーブメントチーム

### 北陸大会

竹内 文憲 JAMET北陸支部長・理事・専門指導員／清水保育園園長  
 竹内 麗子 JAMET理事・専門指導員／清水台保育園園長  
 山崎 麗子 JAMET専門指導員／玉ノ江保育園園長  
 吉村喜久子 JAMET理事・専門指導員／鹿苑第二保育園園長  
 山下 敦恵 JAMET上級指導者／鹿苑第二保育園副主任保育士  
 山崎智佐江 JAMET中級指導者／鹿苑第二保育園保育士  
 立石 寿子 JAMET理事・専門指導員／鹿苑第一保育園園長  
 宮本 佳織 JAMET上級指導者／鹿苑第一保育園主任保育士  
 荻原 慶子 JAMET上級指導者／玉ノ江保育園主任保育士  
 片山江美子 JAMET専門指導員／たけのこの家所長  
 上野 裕子 JAMET専門指導員／玉ノ江保育園副主任保育士  
 吉田久美子 JAMET専門指導員／清水保育園主任保育士  
 玉川 雅恵 JAMET専門指導員／清水台保育園主任保育士  
 栃木千鶴美 JAMET専門指導員／杉の木台保育園主任保育士  
 是枝喜代治 JAMET専門指導員／東京福祉大学社会福祉学部教授  
 水島智恵美 JAMET上級指導者／はぎの保育園保育士  
 西口 昭子 JAMET中級指導者／同朋住吉台保育園園長  
 島倉己知代 JAMET中級指導者／真行寺六美苑保育所主任保育士  
 阿部美穂子 JAMET専門指導員／富山大学人間発達科学部准教授  
 高井 照隆 JAMET大阪支部事務局長

### 大阪大会

金川 朋子 JAMET専門指導員／大阪府立富田林支援学校教諭  
 山本ひとみ JAMET初級指導者／神戸同朋住吉台保育園主任保育士  
 岡山美保子 JAMET初級指導者／  
 大阪ムーブメント教育研究会こども教室参加保護者  
 金井 典子 JAMET中級指導者／河内長野市立三日月小学校教諭  
 川端 智美 JAMET上級指導者／  
 社会福祉法人秀美福祉会アイリス指導員  
 大阪ムーブメント教育研究会スタッフ

### 関東大会

郡司 茂則 JAMET上級指導者／  
 茨城県立あすなろの郷地域生活支援センター主任  
 並木 淑乃 JAMET専門指導員／鎌倉市立腰越小学校教諭  
 丹澤 法明 JAMET上級指導者／茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校教諭  
 上野 敦子 JAMET上級指導者／鎌倉市立玉縄小学校教諭  
 大越 孝敏 JAMET上級指導者／茅ヶ崎市立梅田小学校教諭  
 堀内 結子 JAMET専門指導員／横浜国立大学附属特別支援学校教諭  
 喜多村千恵子 JAMET中級指導者／相模原市立第二陽光園保育士  
 高橋 徹 JAMET中級指導者／相模原療育園  
 小林 文記 JAMET上級指導者／海老名市立杉久小学校教諭  
 根立 博 横浜国立大学附属特別支援学校教諭  
 磯部 桂子 JAMET中級指導者／鎌倉市立あおぞら園保育士  
 上原 淑枝 JAMET上級指導者／川崎市立東生田小学校教諭  
 松瀬三千代 JAMET専門指導員／神奈川県立中原養護学校校長

# セミナーのご案内

(注1) 各会場の講師、内容等はやむを得ない事情により変更になる場合があります。あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。  
 (注2) 受講のお申し込みは、事務処理の正確さ迅速さのためにも、各会場の担当支部をご確認のうえ、FAX又は郵便でお送りください。

## 北陸大会 8月6日(土)・7日(日)

### ムーブメント教育・療法30周年の取り組み実践講座

会場：AOSSA 8階(福井県民ホール) 福井市手寄1-4-1

(初級 定員:200名/中級 定員:100名)

8月6日(土)	
初級対応講座	中級対応講座
9:00	〈受付〉
9:20	〈開会〉
9:30	〈実践報告と実技〉動きを通して子どもたちの喜びを乳幼児保育に活かすムーブメント教育の実際～鹿苑第二保育園の実際～ 吉村喜久子・山下数恵・山崎智佐江
10:15	幼児保育に活かすムーブメント教育の実際～鹿苑第一保育園の実際～ 立石寿子・宮本佳織
11:00	共に生きる力を育むムーブメント教育の実際～玉ノ江保育園・ひまわり教室の実際～ 萩原慶子・片山江美子・上野裕子
11:45	〈事務連絡〉
12:00	〈昼食〉
13:00	〈挨拶〉 たけのこムーブメント教室 30年の歩み 竹内 文恵
13:20	〈理論〉 フロスティッグのムーブメント教育・療法 小林 芳文
14:30	〈記念講演〉 優しさの根源 仁志田博司
15:40	〈実技〉 心と心のつながるダンスムーブメント 大橋さつき
16:30	〈終了〉

8月7日(日)	
初級対応講座	中級対応講座
9:00	9:00
〈講義〉 保育指針とムーブメント 増田まゆみ	〈ワークショップ〉 ムーブメント遊具・教材の活用方法 小林 芳文
10:10	①動きを育てる ②身体意識を育てる ③時間・空間意識を育てる ④ことば・数を育てる ⑤社会性・コミュニケーションを育てる 新井良保・當島茂登・飯村敦子
11:40	11:30
〈実践報告を受けて〉 ムーブメント教育における風景づくり 小林 芳文	〈講義〉 JAMETのあゆみとよいこの保育園での実践 佐々木正寛
12:00	〈昼食〉
13:00	13:00
〈講義〉 一人ひとりが輝く MEPA-R～活用の基礎～ 飯村 敦子	〈講義〉 MEPA-Rの活用～事例から学ぶ～ 是枝 喜代治
13:50	13:50
〈実践報告〉 ①はぎの保育園での実践 水島智恵美	〈実践報告〉 ①障害乳幼児から学童児の支援 阿部美穂子
14:10	14:10
②同朋住吉台保育園での実践 西口 昭子	②JAMET大阪支部での支援の展開 高井 照隆
14:30	14:30
③真行寺六美苑保育所での実践 島倉己知代	③重度・重複障害児(者)療育での実際 藤村 元邦
15:00	15:00
〈講演〉 障害のある子どもの生涯を見据えた30年の歩み～“如ちゃんが笑った”より～ 山崎麗子・竹内麗子・小林芳文	
16:00	16:00
〈閉会〉	～エンディングセレモニー～

## 信越大会 8月20日(土)・21日(日)

### 発達を援助する医療・療育の実践講座

会場：松本市Mウイング 長野県松本市中央1-18-1

(定員:150名)

8月20日(土) 中央体育館	
12:00	〈受付〉
12:30	♪ nozomi gazing quartet ♪による生演奏
13:00	〈オリエンテーション〉
13:15	〈理論〉 フロスティッグのムーブメント教育・療法～そのポイントと実践をつなぐ～ 小林 芳文
14:15	〈休憩〉
14:20	〈講演〉 医師の立場から重症心身障害児(者)を支援する 小沢 浩
15:30	〈休憩〉
15:40	〈理論・実技〉 音楽ムーブメントの実際～動きと音楽の効果的な活用法～ 飯村 敦子
16:50	〈質疑応答〉
17:00	〈終了〉

8月21日(日) 大ホール	
9:00	〈諸連絡〉
9:10	〈講義〉 重度・重複障害児(者)の支援アセスメントMEPA-II R 飯村 敦子
10:10	〈休憩〉
10:20	〈実践報告〉 ①強度行動障害をもつ重症心身障害者へのムーブメント活動を通して 神戸 美穂
10:45	②重症心身障害児(者)病棟でのムーブメント活動 NHOまつもと医療センター-中信松本病院ムーブメントチーム
11:10	③我が息子になぜムーブメント教育・療法か 三沢まつみ
11:35	実践報告を受けて
12:00	〈昼食・休憩〉 〈ホットタイム〉
13:10	〈講義〉 ムーブメント教育・療法を通じたファミリーサポート～実態と課題～ 小林 保子
14:20	〈休憩〉※階段席収納
14:35	〈実技〉 ムーブメント遊具の効果的な活用法～利用者・受講者の皆さんと～ 小林 芳文
15:45	〈質疑応答〉 〈フィナーレ〉 松本ぼんぼん
16:00	〈閉会〉

## 大阪大会 8月27日(土)・28日(日)

## くらしに生きるムーブメント教育・療法の実践講座

会場：大阪国際会議場 1003会議室 大阪市北区中之島5-3-51

(定員：200名)

8月27日(土)	
12:30	〈受付〉
12:50	〈オリエンテーション〉
13:00	〈実技・実践報告〉 大阪ムーブメント教育研究会の取り組み ～子どもムーブメント教室の仲間と一緒に～ 金川 朋子
14:00	〈演習〉 運動発達を育てるムーブメント ～子ども教室を検証しながら～ 金川 朋子
15:00	〈休憩〉
15:20	〈理論〉 ムーブメント活動のポイント ～ムーブメント教育はなぜ必要か?～ 小林 芳文
16:20	〈理論・実技〉 ムーブメント教育・療法のアセスメント ～MEPA-Rの活用の実際～ 飯村 敦子
17:30	〈終了〉

8月28日(日)	
9:00	〈受付〉
9:10	〈演習〉 認知発達を育てるムーブメント ～問題解決能力を育む～ 當島 茂登
10:10	〈休憩〉
10:20	〈実践報告〉 ①保育園でのムーブメント教育の活用 山本ひとみ
10:40	②ムーブメント教育・療法で育った我が子の成長 岡山美保子
11:00	③小学校におけるムーブメント教育 金井 典子
11:20	④介護老人福祉施設におけるムーブメント教育・療法の実践 川端 智美
11:40	〈実践報告を受けて〉 小林 芳文
12:00	〈昼食〉
13:00	〈実践報告と実技〉 ⑤地域支援におけるシルバームーブメントの実際と解説 金川朋子・川端智美・大阪ムーブメント教育研究会スタッフ
14:20	〈解説〉実技指導のポイント ～地域ムーブメント教育のひろがり～ 小林 芳文
14:30	〈ホットタイム〉
14:50	〈休憩〉
15:10	〈実技〉 感覚運動を育てるムーブメント ～遊具を活用した音楽ムーブメント～ 飯村 敦子
16:20	〈閉会セレモニー〉
16:30	〈閉会〉

## 関東大会 9月10日(土)・11日(日)

## 発達を援助する教育・療法の実践講座

会場：KKR鎌倉わかみや 鎌倉市由比が浜4-6-13

(定員：150名)

9月10日(土)	
9:30	〈受付〉
10:00	〈講演〉 ムーブメント教育・療法の基礎的理論と実践 ～重度・重複障害や発達障害のある子どもに寄り添う支援～ 小林 芳文
11:45	〈事務局連絡〉 指導者資格認定制度等について
12:00	〈昼食〉
13:00	〈ムーブメント教育・療法のアセスメント①〉 IEPに活かすMEPA-R、活用に向けての基礎と事例 郡司 茂則
14:10	〈実技〉 ムーブメント遊具活用の基本
14:30	①カラーロープ 並木 淑乃
14:50	②ビーンズバッグ 丹澤 法明
16:10	③ムーブメント形板 上野 敦子
16:30	④風 船 大越 孝敏
16:50	⑤パラシュート 堀内 結子
17:20	〈実技を受けて〉 コメンテーター：當島茂登・大橋さつき 〈終了〉

9月11日(日)	
9:15	〈受付〉
9:30	〈ムーブメント教育・療法のアセスメント②〉 療育に活かすMEPA-II R ～重度・重複障害児(者)の支援に向けて～ 小林 保子
10:30	〈実践報告〉 ①肢体不自由幼児のムーブメント教育・療法の実践 喜多村千恵子
10:50	②MEPA-IIを活用した重症心身障害児(者)の20年の発達 高橋 徹
11:10	③特別支援学級でのムーブメント教育の実践 小林 丈記
11:30	〈実践報告を受けて〉 コメンテーター：藤村元邦・新井良保
11:50	〈ホットタイム〉
12:00	〈昼食〉
13:00	〈講演〉 ムーブメント教育に取り組んだ25年の成果 根立 博
13:50	〈報告・実技〉 鎌倉市あおぞら園(知的障害児通園施設)でのムーブメント教育 ～支援者の感性がみがかれたこと～ 磯部 桂子
14:10	ムーブメントスカーフで味わうファンタジーの世界 飯村 敦子
14:35	〈理論・実技〉 特別支援学級での算数・国語ムーブメントの活用 上原 淑枝
15:25	〈講演と演奏〉 身体・頭・心の発達支援からQOLの開花へ ～「ミュージズ」25年のあゆみ～ 松瀬三千代&ミュージズの仲間たち
16:30	〈閉会〉



一人ひとりに寄り添い楽しいムーブメントの風を送ろう

# 2011年度 ムーブメント教育・療法夏期セミナー申込書

記入日： 月 日

※楷書ではっきりご記入ください

希望会場	<input type="checkbox"/> 北陸大会	<input type="checkbox"/> 初級講座受講希望 <input type="checkbox"/> 中級講座受講希望 ※希望講座を必ず選択してください	受付番号 (事務局用)
	<input type="checkbox"/> 信越大会		
	<input type="checkbox"/> 大阪大会		
	<input type="checkbox"/> 関東大会		
ふりがな			
氏名			男 ・ 女
自宅住所	〒 — —		
電 話	TEL : ( )		
携帯電話番号	— —		
E - mail	パソコンアドレス 携帯アドレス		
勤務先名称 (職 種)	職種 ( )		
会員登録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 初めての受講	金 額 円

◎当協会では、『個人情報の保護に関する法律』及び関連法令等を遵守し、この申込書の内容は、受講関係事務処理のためにのみ使用させていただきます。  
(特定非営利活動法人日本ムーブメント教育・療法協会)

**受講のお申し込みは、申込先をご確認のうえ、FAX (又は郵送) してください**

**北陸大会 8月6日(土)・7日(日)**

申込先：〒918-8186 福井県福井市中野1丁目2105 杉の木台保育園内 JAMET北陸支部事務局 竹内ユミ  
TEL：0776-38-3588 / FAX：0776-97-8160

**信越大会 8月20日(土)・21日(日)**

申込先：〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811 NHOまつもと医療センター  
中信松本病院 療育指導科療育指導室 JAMET信越支部事務局  
TEL・FAX：0263-57-2096

**大阪大会 8月27日(土)・28日(日)**

申込先：〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台1-30-1 JAMET大阪支部事務局 高井照隆  
TEL：090-9995-5223 / FAX：072-367-0713

**関東大会 9月10日(土)・11日(日)**

申込先：〒144-0056 東京都大田区西六郷4-20-6 行道福祉会内 JAMET本部事務局  
TEL：03-3738-1094 / FAX：03-3738-1172